

## 第74回 石川県中学校ソフトテニス大会

- 1 主 催** 石川県中学校体育連盟 石川県教育委員会  
石川県ソフトテニス連盟 金沢市教育委員会 小松市教育委員会
- 2 主 管** 石川県中体連ソフトテニス競技専門部  
加賀地区中学校体育連盟 金沢市中学校体育連盟 小松市中学校体育連盟
- 3 期 日** 令和6年 7月 6日(土) 開会通告 8:45 引き続き団体戦  
7月13日(土) 諸連絡 8:45 引き続き女子個人戦  
14日(日) 諸連絡 8:45 引き続き男子個人戦  
〔両日とも8:15から監督会議を行う。〕
- 4 会 場** 団体戦 石川県西部緑地公園テニスコート【13面】  
〒920-0367 金沢市北塚町東196-1 TEL(076)249-0999  
個人戦 小松運動公園S・フォーティーンコート(末広テニスコート)【8面】  
〒923-0945 小松市末広町22 TEL(0761)24-3074
- 5 種 目** 男子団体、女子団体、男子個人(ダブルス)、女子個人(ダブルス)
- 6 競技規則** (公財)日本ソフトテニス連盟「ソフトテニスハンドブック」及び大会要項による。
- 7 競技方法**
- (1) 団 体 戦
- ① ダブルス3ペアによる点取り法のトーナメント方式とする。
  - ② 各チーム最初の試合は勝敗に関係なく、3ペアとも試合を行う。以後2ペア先取勝ちとする。
  - ③ 加賀地区、能登地区、地域クラブ活動の各種大会成績を参考に優秀チームをシードする。
  - ④ 上記シード以外の予選会優秀校をシードする。
- (2) 個 人 戦
- ① トーナメント方式とする。
  - ② 加賀地区、能登地区、地域クラブ活動の各種大会成績を参考に優秀ペアをシードする。
- (3) ゲーム数 団体戦、個人戦とも7ゲームとする。
- (4) 使 用 球 公認球(白色)を使用する。なお、使用球については競技専門部で決定する。  
(令和6年度は団体戦がアカエム、男子個人ダンロップ、女子個人ケンコー)

## 8 参加規定

- (1) 参加選手の所属は、以下のいずれかとする。
- ① 次のブロックから選考された、単独校の選手で構成される団体チーム・個人ペアであること。
    - ◇ 能登ブロック (珠洲市、輪島市、鳳珠郡、七尾市、鹿島郡、羽咋郡、羽咋市)
    - ◇ 金沢ブロック (金沢市)
    - ◇ 北加賀ブロック (河北郡、かほく市、白山市、野々市市)
    - ◇ 南加賀ブロック (能美市、能美郡、小松市、加賀市)
  - ② 単独の地域クラブ活動で構成される団体チーム・個人ペアであること。地域クラブ活動については、石川県中学校体育連盟に参加を認められている団体とする。
- (2) 各ブロックからの出場枠は、次のとおりとする。

地区	能 登	加 賀			地域 クラブ 活動	推薦枠	合計
ブロック	能 登	金 沢	北加賀	南加賀			
団体	6	6	4	4	2	2	24
個人	16	12	12	12	4	8	64

- (3) 推薦枠・シードについては、競技専門部の内規により各種大会結果を参考に運用する。
- (4) 団体戦は1校・1地域クラブ活動ごとに男女各1チームまでとし、編成は単独校または単独地域クラブ活動で構成される監督1名、選手4名以上8名以内とする。また、別にマネージャー1名（当該チームの生徒）とコーチ1名を登録できる。  
※2ペアでしか構成できないときは、対戦のときに第3戦を空ける。
- (5) 個人戦は、単独校または単独地域クラブ活動からなる監督1名と選手2名で編成し、別にコーチ1名を登録できる。なお、1校から複数ペアが出場する場合は、1ペアあたり1名として監督を監督会議で追加登録できる。
- (6) 選手変更は、出場校の校長名または地域クラブ活動の代表者名で変更届を提出する。ただし、当日にやむを得ず変更する場合は、校長または代表者の承諾をもって変更届を提出することを認める。  
※個人戦の場合は、ペアの1名の変更は同一チームで補充、ペアの2名ともの変更は棄権とする。

## 9 引率・監督およびコーチ

- (1) 引率・監督  
中学校の場合は、出場校の校長・教員・部活動指導員とし、他校の引率者及び依頼監督にはなれない。地域クラブ活動の場合は石川県中学校体育連盟に報告した代表者、指導者とし、(公財)日本スポーツ協会のコーチ1以上の資格が必要となる。また、同一人が複数チームの引率・監督にはなれない。
- (2) コーチ  
中学校の場合は、出場校の校長・教員・部活動指導員又は出場校の校長が認めた外部指導者とする。外部指導者は「指導者承認書(様式A)」を参加申込時に提出する。地域クラブ活動の場合は石川県中学校体育連盟に報告した代表者、指導者とし、(公財)日本スポーツ協会のコーチ1以上の資格が必要となる。また、同一人が複数チームのコーチにはなれない。

## 10 服装規定

- (1) ユニフォームは、(公財)日本ソフトテニス連盟の着用基準を満たしたものとする。ただし、学校指定の体操服は可とする。ただし、服装(用具を含めて)は不要な装飾をしない。アンダーシャツ・アンダータイツ(ステッチも含めて)、サポーター、テーピングを使用する場合、その色は、白・黒・ベージュの単色とする。
- (2) テニスシューズを使用する。
- (3) ユニフォームやキャップ・サンバイザーなどは、文言や記号を後ろから記入もしくは印刷したり、装飾を付けたりしてはいけない。また、腕などへのペイントや文字の書き込み、磁気ネックレスや腕時計、装飾品(ミサンガなど)を身につけることはできない。
- (4) シューズや靴紐、ゼッケンホックなどを意図的に色違いにすることはできない。
- (5) ゼッケンについて
  - ① 選手は、ゼッケンを各チームで別の布などで作成し、背中中央に四隅を留めるつけるものとする。また、すでにプリントされている文字は隠すように留め付けるものとする。ゼッケンの様式は次の通りとする。【例1・2を参照】
  - ア ゼッケンはB5版横(白地)の大きさの布とし、「黒」の文字色で、県名・チーム名・姓を記載する。石川県の「県」の文字はつけないものとする。中学校は「〇〇中」・「〇〇学園」など学校名がわかるように表記する。ただし、「〇〇」のみは不可とする。地域クラブ活動は、所属がわかる名称で表記する。
  - イ 文字配置は上1/4に県名、中央2/4に姓(漢字・ひらがな・カタカナのみ)、下1/4にチーム名とする。なお同一チームに同姓の選手がいる場合は名前の一文字など区別がつけられるようにする。また中学校名が第一、第二や東、西中学校のような場合には学校所在地を校名に付記してもよい。

<div>石川</div> <div>濱中</div> <div>森本中</div>	上1／4「県名」「県」なし	<div>石川</div> <div>鹿野隆</div> <div>白山北中</div>
	中央2／4「姓」(+名の一部) 漢字・ひらがな・カタカナ	
	下1／4「チーム名」	

- ② 引率・監督・コーチはIDカードを印刷し、大会回数とチーム名を記載する。IDカードは、首からぶら下げるなどの方法で常に見えるようにする。地域クラブ活動の監督・コーチは、(公財)日本スポーツ協会の認定証をIDカードと同様の方法で身につける。また、個人戦で認められる追加登録の監督も同様とする。IDカードは、石川県ソフトテニス連盟ホームページよりダウンロードする。

## 11 参加申込

- (1) 中学校は、参加申込書に参加料を添えて郡市中体連事務局に期日までに提出する。  
(2) 各郡市中体連事務局が申込と参加料をとりまとめて県中体連事務局へ期日までに提出する。  
(3) 地域クラブ活動は、県中体連事務局へ期日までに提出する。

**12 参加料** 参加登録選手1人につき1,000円とする。

**13 表彰** 団体1位には優勝旗、個人1位にはカップを授与する。  
団体・個人とも男女各3位以内の入賞チーム・ペアを表彰し、賞状を授与する。

## 14 北信越大会の出場について

- 団体戦 ① 上位3チーム(開催県の場合は4チーム)が出場権を得る。  
② 準決勝の敗者により、代表順位3・4位の決定戦を行う(大会成績は3位)。  
個人戦 ① 上位6ペア(開催県の場合8ペア)が出場権を得る。  
② 準決勝の敗者により、代表シード順位3・4位の決定戦を行う(大会成績は3位)。  
③ 代表順位5～8位の決定戦はトーナメント方式で行う。抽選は、同一校が対戦しないようにできるだけ配慮した抽選とする。

## 15 その他

- (1) 大会での怪我に対する対処は、応急手当のみ行う。  
(2) 抽選会・競技別プログラム用データ提出について  
① 中学校は、予選会ブロック代表者が出場選手(団体メンバー・個人とも)を集約し、出場選手名簿一覧を県中体連競技専門部に事前に連絡する。そのため、出場校は申込(「11 参加申込」参照)時に県大会プログラム様式に入力したデータをブロック代表者に提出するものとする。  
② 地域クラブ活動は、チームごとに出場選手名簿(団体・個人)を県中体連競技専門部に事前に連絡する。